

# 川越市新型インフルエンザ等対策行動計画 対策項目の拡充

改定前（６項目）	改定後（１３項目）	主な内容
①実施体制	①実施体制	実践的な訓練の実施，行動計画等の作成や体制整備・強化，国及び地方公共団体等の連携の強化，新型インフルエンザ等の発生が確認された場合の措置，迅速な対策の実施に必要な予算の確保，基本となる実施体制の在り方，緊急事態措置の検討等について
②サーベイランス・情報収集	②情報収集・ <u>分析</u>	実施体制，人員の確保，リスク評価，情報収集・分析から得られた情報の公表
	③サーベイランス	実施体制，平時に行う感染症サーベイランス，人材育成（研修の実施），DXの推進，感染症サーベイランスから得られた情報及び分析結果の公表，リスク評価，感染症のリスク評価に基づくサーベイランス手法の検討，感染症対策の判断及び実施
③情報提供・共有	④情報提供・共有、 <u>リスクコミュニケーション</u>	新型インフルエンザ等の発生前における国民等への情報提供・共有，情報提供・共有について，双方向のコミュニケーションの実施
	⑤ <u>水際対策</u> ※	水際対策の実施に関する体制の整備，国、都道府県との連携
④予防・まん延防止	⑥まん延防止	新型インフルエンザ等の発生時の対策強化に向けた理解や準備の促進等，国内でのまん延防止対策の準備，まん延防止対策の内容
	⑦ <u>ワクチン</u> ※	研究開発，ワクチンの接種に必要な資材，ワクチンの供給体制，接種体制の構築，情報提供・共有，DXの推進，接種体制，ワクチンの接種に必要な資材，ワクチンや必要な資材の供給
⑤医療	⑧医療	基本的な医療提供体制，予防計画及び医療計画に基づく医療提供体制の整備，研修や訓練の実施を通じた人材の育成等，県連携協議会等の活用，医療提供体制の確保等，相談センターの整備，新型インフルエンザ等に関する基本の対応，時期に応じた医療提供体制の構築
	⑨ <u>治療薬・治療法</u> ※	治療薬・治療法の研究開発の推進，抗インフルエンザウイルス薬の使用（新型インフルエンザの場合）
	⑩ <u>検査</u> ※	検査体制の整備，訓練等による検査体制の維持及び強化，検査実施状況等の把握体制の確保，研究開発支援策の実施等，検査手法の確立と普及，研究開発企業等による検査診断技術の確立と普及，診断薬・検査機器等の調達・供給に係る調整，リスク評価に基づく検査実施の方針の決定・見直し
	⑪ <u>保健</u> ※	人材の確保，業務継続計画を含む体制の整備，研修・訓練等を通じた人材育成及び連携体制の構築，保健所の体制整備，DXの推進，地域における情報提供・共有、リスクコミュニケーション，有事体制への移行準備，住民への情報提供・共有の開始，新型インフルエンザ等感染症等に係る発生等の公表前に管内で感染が確認された場合の対応，有事体制への移行，主な対応業務の実施，感染状況に応じた取組
	⑫ <u>物資</u> ※	感染症対策物資等の備蓄等
⑥国民生活・経済	⑬市民生活・経済	情報共有体制の整備，支援の実施に係る仕組みの整備，物資及び資材の備蓄，生活支援を要する者への支援等の準備，火葬体制の構築，遺体の火葬・安置，住民の生活の安定の確保を対象とした対応，社会経済活動の安定の確保を対象とした対応

※新規追加となるもの又は独立した項目として大幅加筆されたもの。  
 なお、②④のように内容的に要素が追加された項目あり。